
2046. 空コンテナピックアップ登録

業務コード	内 容
PUR	空コンテナピックアップ登録

1. 業務概要

空コンテナ容器の手配を行うにあたり、空コンテナのピックアップオーダー情報の登録を行う。登録されたピックアップオーダー情報に対して、コンテナのサイズ・タイプ毎にP/U番号を最大5件システムで払い出す。

なお、本業務で登録されたピックアップオーダー情報の訂正及び取消しは、「空コンテナピックアップ変更（PUH）」業務で行う。

2. 入力者

船会社、海貨業

3. 制限事項

①船会社コードとブッキング番号の組み合わせに対して払出し可能なP/U番号は、最大99件とする。なお、1業務で払出し可能なP/U番号は、最大5件とする。

②1業務で登録可能なP/Uコンテナ本数は、最大100本とする。

③船会社コードとブッキング番号の組み合わせに対して登録可能なコンテナサイズコード及びコンテナタイプコードは、最大5件とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②入力者が船会社の場合は、入力された船会社コードに対する利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) ブッキング情報DBチェック

(A) 入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DBが存在する場合は、以下のチェックを行う。

①入力されたコンテナサイズコード及びコンテナタイプコードが登録されていること。

②取消しされていないこと。

(B) 入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DBが存在しない場合は、入力された船会社コード及び積出港において、「ブッキング情報登録（BK R）」業務の先行登録を必須とする旨がシステムに登録されていないこと。

(4) 船舶DBチェック

入力された積載予定船舶コードが「9999」以外の場合は、入力された積載予定船舶コードに対する船舶DBが存在すること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合に処理結果コード「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、「00000-0000-0000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(2) P/U番号払出し処理

入力されたコンテナサイズコード及びコンテナタイプコード毎に、P/U番号をシステムで払い出す。
P/U番号の番号体系は、以下の通りとする。

①空コンテナピックアップオーダー申込先利用者に対する区切り文字がシステムに登録されている場合
・「ブッキング番号」+「区切り文字」+「枝番(01~99)」

②空コンテナピックアップオーダー申込先利用者に対する区切り文字がシステムに登録されていない
場合

・「ブッキング番号」+「枝番(01~99)」

(3) 空コンテナピックアップDB処理

入力された船会社コード及び払い出されたP/U番号に対する空コンテナピックアップDBを作成する。

(4) ブッキング情報DB処理

入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DBが存在する場合は、本業務が行なわれた旨を登録する。

(5) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(6) 注意喚起メッセージ出力処理

詳細は、後述7. を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
空コンテナピックアップオーダー情報*1	なし	入力者
	入力者と入力された空コンテナピックアップオーダー申込先が異なる場合	入力された空コンテナピックアップオーダー申込先
ブッキング・ピックアップオーダー差異通知情報	詳細は、後述7. を参照	入力者
	以下の条件をすべて満たすとき、出力する (1) 詳細は、後述7. を参照 (2) 入力者と入力された空コンテナピックアップオーダー申込先が異なる	入力された空コンテナピックアップオーダー申込先

(*1) 払い出されたP/U番号単位に最大5情報出力する

7. 特記事項

入力された船会社コード及びブッキング番号に対するブッキング情報DBが存在する場合で、以下の項目についてブッキング情報DBに登録された内容と本業務で入力された内容が異なる場合は、差異がある旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力し、ブッキング・ピックアップオーダー差異通知情報を出力する。

ただし、⑤のP/Uコンテナ本数については、既に登録済の空コンテナピックアップオーダー情報に登録されたP/Uコンテナ本数の累計がブッキング情報DBに登録されたブッキングコンテナ本数を超えた場合に差異があると判断する。

また、⑫~⑯の項目については、危険品情報の登録有無で比較する。

①積載予定船舶コード*2、積載予定船舶名*2

- ②航海番号*²
- ③積出港コード*²
- ④船卸港コード*^{2*3}
- ⑤P/Uコンテナ本数
- ⑥冷凍コンテナプレクーリング要表示
- ⑦設定温度（上限）
- ⑧設定温度
- ⑨設定温度（下限）
- ⑩温度単位コード

- ⑪通風孔
- ⑫海洋汚染物質有表示
- ⑬少量／微量危険物有表示
- ⑭IMO CLASS
- ⑮UN No.
- ⑯PKG GROUP

⑫～⑯の項目については、危険品情報とし、1項目でも登録されている場合は、危険品情報の登録有りと判断する。

（* 2）入力された場合にのみブッキング情報DBに登録された内容と比較を行う。

（* 3）入力が1港であるのに対して、ブッキング情報DBには2港が登録されている場合は、入力された船卸港が、ブッキング情報DBに登録されているいずれかの船卸港と一致していることの比較を行う。